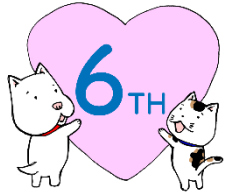


三重県ふるさと応援寄附金

令和4年度にご寄附いただいた金額 10,672,698円

皆さまからいただいたご厚意は、県政の発展のため大切に使用させていただきました。心よりお礼申し上げます。今後も、三重県への応援をお願いいたします。

寄附金活用先事業の令和4年度実績



動物愛護の推進 5,056,655円

三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を中心に、多くの方に「動物愛護の推進」に関心をもっていただくため、動物愛護に関する情報発信や犬・猫の譲渡を行っています。その結果、多くの犬・猫の譲渡（犬85匹、猫236匹）につながり、やむを得ず殺処分を行った犬・猫の数が初めてゼロになりました。



子どもの貧困対策の推進 1,166,000円

NPO法人や民間団体等の子どもの居場所運営団体が、子どもや子育て世帯に対する居場所づくりや、生活困窮となった世帯等に対する支援を継続して実施しているよう補助を行うことで、県内で活動する子どもの居場所の運営を支援しました。



地域の道美化事業募金 593,000円

三重県が管理する道路の舗装修繕や除草などの維持管理業務に充当し、安全で快適な道路空間の確保に活用しました。（左の写真は、舗装修繕を実施したものです）



みえの子ども応援プロジェクト 81,000円

子どもから大人や友達などへ、大人から子どもへ「ありがとう」の気持ちを伝え合う機会を提供することで、お互いの信頼関係を構築し、家庭をはじめ学校や地域の中で子どもが安心して自分らしく育つことを期待して一行詩コンクールを実施し、12,418作品の応募をいただきました。



三重県の遺跡を通じて歴史に親しむ事業 50,000円

「まいぶん祭」において「火おこし」や「勾玉づくり」、「実物の土器にふれてみよう」、「なんでも実験考古学」において「弥生土器をつくる」、「ミニ三角縁神獣鏡をつくる」等を実施しました。これらのイベントにより、子どもから大人まで三重県の遺跡や出土品にふれ親しむことができました。



バリアフリー観光(メルカリ寄付) 37,324円

日本一のバリアフリー観光推進県をめざすにあたり、水陸両用のレンタル車いすなどアクティビティに使える便利なツールの整備や旅行をサポートするガイドなどのお助けサービスの充実など、誰もが楽しみたいことを実現できる観光地づくりに役立つよう、令和4年度までの寄附金全額を令和5年度以降活用予定。

寄附金活用先事業の令和4年度実績



災害時のボランティア活動への支援 30,000円

県内外の大規模災害発生時に備え、早期に復旧復興を実現するためにNPO等が行う継続的な被災地・被災者支援活動の財源として、「三重県災害ボランティア支援及び特定非営利活動促進基金」へ積み立てています。

※動画の一場面

犯罪被害者等の心に寄り添い、

ともに支え合う

「ひとりじゃないと思える三重」

制作 三重県

犯罪被害者等支援の充実 24,000円

心身の不調や経済的負担の増加、周囲の偏見や理解不足による二次被害といった犯罪被害者やそのご遺族が置かれる状況について県民の理解を促進し、支援の輪を広げていくことを目的とする動画を作成するための費用の一部として活用しました。



次代を担うひとづくりのための図書館の充実 17,000円

県立図書館では、次代を担う子どもたちへの読書活動推進支援の観点から、館内に児童コーナーを設置するとともに児童資料等の収集に力を入れています。いただいた寄附金は、児童書等の購入費として活用し、児童コーナーをはじめとした図書館資料のさらなる充実をはかりました。



ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 11,000円

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進の一環として、ヘルプマーク（ストラップ）等の作成費用に充てさせていただきました。ヘルプマークを必要とする方々に配布することで、ヘルプマークでつながる思いやりの絆づくりの推進に取り組みました。（左の写真は「三重県ユニバーサルデザイン」のシンボルマークです。）



三重県総合博物館の企画展示等の充実 10,000円

3回の企画展（「名所発見、再発見！～浮世絵でめぐる三重の魅力～」、「集まれ！三重のクジラとイルカたち」及び「三重の円空」）を開催したほか、「三重の押出仏・塙仏」を始めとした三重の実物図鑑特集展示や、「春の草花」等のフィールドワークを実施し、三重の自然や歴史にふれ、学び、交流する場を提供しました。



自立と社会参画の実現！特別支援教育の教材等の充実 10,000円

特別支援学校に在籍する児童生徒の学習活動の充実を図るため、クロムブックを購入し、教材作成および自立活動等の授業で活用することで、児童生徒の主体的な学習やコミュニケーション手段の広がりにつながる取組を行うことができました。

寄附金活用先事業の令和4年度実績



ビブリオバトル等の読書普及推進事業 10,000円

「中学生ビブリオバトル三重決戦2022」（バトラー12人 聴衆者72人（うちオンライン17名）計84人）、「高校生ビブリオバトル三重決戦2022」（バトラー11人 聴衆者67人（うちオンライン13人）計78人）を開催しました。



性暴力被害者支援の充実 2,000円

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」を周知するための啓発物品であるオリジナル不織布バッグの作成費用の一部として活用しました。

自由記入欄等で使い道のご指定をいただいた寄附 286,719円

- ・柑橘農業の振興（令和5年全国みかん研究大会への支援） 200,000円
- ・障害者補助犬の育成補助 50,000円
- ・公園の整備 25,000円
- ・看護学生の修学環境の向上 10,000円
- ・観光事業 1,719円

使途のご指定のない寄附 110,000円

令和4年度クラウドファンディング活用事業の実績

特定のプロジェクトを実施するために、期間を定めて寄附の募集を行った事業です。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術と子猫の育成サポート

（令和4年7月1日～令和4年10月31日）

2,957,000円

殺処分数の多くを占める飼い主のいない猫を減らす取組として、飼い主のいない猫の繁殖を防ぐため、捕獲し、不妊・去勢手術をして元の地域に戻す活動を実施しています。令和4年度は、900匹の猫に不妊・去勢手術を行うことができました。また、子猫育成サポーターを募集し、登録していただいた10名の方に譲渡可能な大きさになるまで家庭で育成していただき、58匹の子猫を譲渡につなげました。



ヘルプマークでつながるおもいやりの絆づくり 221,000円

（令和4年6月1日～令和5年3月31日）

ユニバーサルデザインのまちづくりの推進の一環として、ヘルプマーク（ストラップ）等の作成費用に充てさせていただきました。ヘルプマークを必要とする方々に配布することで、ヘルプマークでつながる思いやりの絆づくりの推進に取り組みました。（左の写真はヘルプマーク（ストラップ）及びヘルプカードです。）

